

令和8年度スタートアップアクセラレーション事業『Boost Up OKINAWA 2026』応募要項



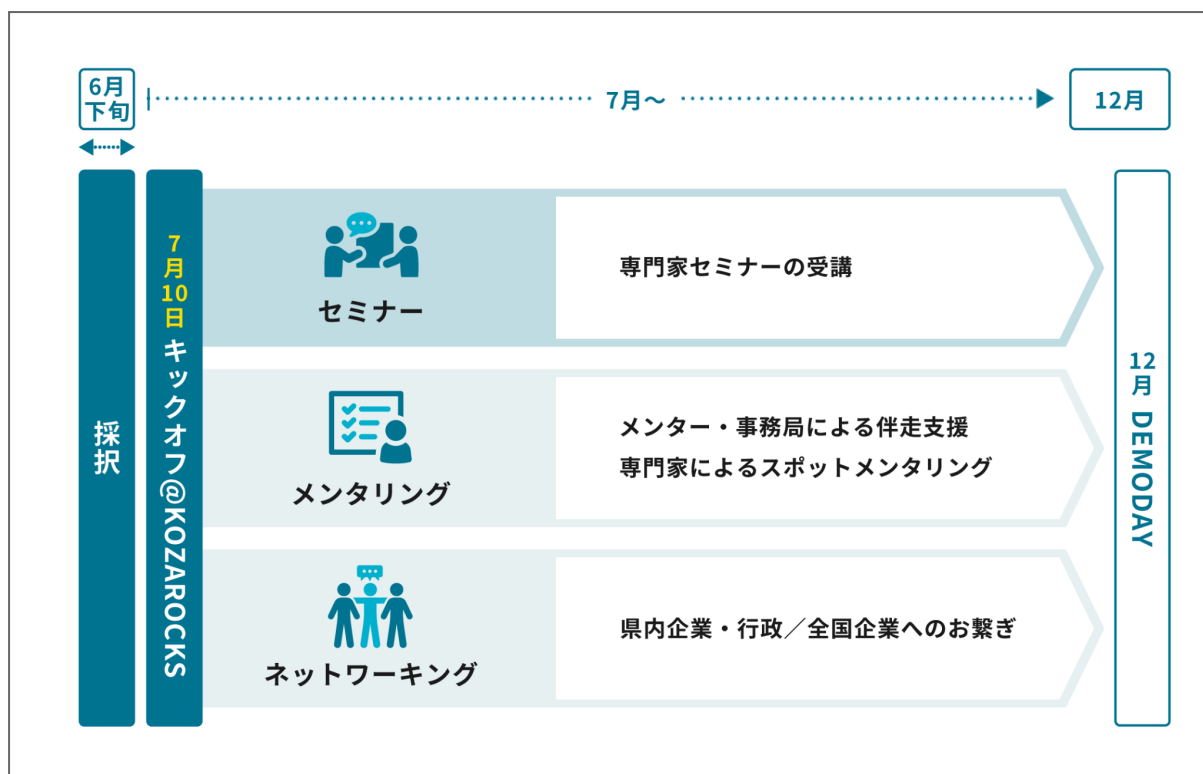
1. 令和8年度スタートアップアクセラレーション事業の概要

(1)事業の目的

沖縄県を取り巻く環境は、経済のグローバル化や産業構造の変化等により、これまで以上に変動の激しい渦中にあり、革新的な技術やビジネスモデルで新しい価値を生み出すスタートアップは、イノベーションの担い手として期待されています。

本事業は、沖縄の優位性や潜在力を活かし、産業の新たな成長や様々な社会課題の解決を牽引する人材及びスタートアップ等を育成・輩出することを目的に実施します。

(2)年間スケジュール



<詳細スケジュール>

2026/05/12 エントリー開始

2026/05/19 プログラム説明会(オンライン)

2026/06/10 応募締切

6月中旬 書類選考・オンライン面談選考

6月下旬 選考結果のご連絡

2026/07/10 キックオフ @コザ

プログラム参加者が一同に会する場です。沖縄県内関係者とのネットワーキングを予定。

7月中旬～ インキュベーションプログラム

- ・全7回のセミナー・個別相談会(資金調達/法務/広報/グローバルなど)
- ・コアメンターによる個別メンタリング
- ・ネットワーキング(事務局から沖縄で繋がりたい先を確認し実施)
- ・メンタリングウィーク(専門家との相談・壁打ち週間)
- ・ネットワーキングイベント(12月下旬@那覇市を予定)

※インキュベーションは、原則オンラインで実施します。

2026/12下旬 DEMODAY @那覇

2. スタートアップ企業募集概要

(1)応募対象

◆沖縄県内スタートアップ企業

下記a～fの条件に該当する企業が対象です。

- a) 沖縄発のスタートアップとして、域外展開・スケールを目指す県内企業または個人。
- b) 本プログラム(キックオフ、DEMODOY、各種セミナー等)に原則すべて参加し、主体的に取り組む意思があること。
- c) Jカーブを描くスタートアップ(※1)として、短期間での成長を志向していること。
- d) 2026年度支援期間中に、実証・事業高度化に取り組めるプロダクト・サービスを有していること。
- e) 既存事業の高度化または新規事業創出を通じて、競争優位性の確立を目指していること。
- f) 本プログラムを通じて、全国またはグローバル市場への展開を具体的に検討していること。

※本プログラムの対象スタートアップのステージは、シード期からアーリー期を想定

※応募にあたっては、プログラム期間中の実証実験・事業開発に関する意思決定が可能な体制を有すること

◆全国スタートアップ企業

下記a～gの条件に該当する企業が対象です。

- a) 「観光」「ヘルスケア」「エネルギー」「サーキュラーエコノミー」のいずれかのテーマであること
- b) 沖縄を実証・事業展開のフィールドとして活用し、ビジネスの成長を目指す全国の企業または個人。
- c) 本プログラム(キックオフ、DEMODOY、各種セミナー等)に原則すべて参加し、主体的に取り組む意思があること。
- d) Jカーブを描くスタートアップ(※1)として、短期間での成長を志向していること。
- e) 2026年度支援期間中に、沖縄県内で実証実験または事業展開が可能なプロダクト・サービスを有していること。
- f) 沖縄の産業・社会課題と親和性のある事業であること。
- g) 沖縄での実証・事業化を起点に、国内外へのスケール展開を目指していること。

※本プログラムの対象スタートアップのステージは、シード期からアーリー期を想定

※応募にあたっては、プログラム期間中の実証実験・事業開発に関する意思決定が可能な体制を有すること

(2)支援内容(採択企業への支援)

沖縄理解と事業成長を加速するセミナー

資金調達や沖縄市場の理解を深める共通講義に加え、組織戦略・事業開発など各社の課題に応じた少人数制のセミナーを開催します。

沖縄での実証・事業化を加速するネットワーク

スタートアップ各社の状況・課題に応じて、沖縄県・事務局(eiicon/琉球ミライ)・沖縄の連携機関が、サービス実証～実装までサポートします。

※支援確定時のキックオフはグローバルイベント「KOZAROCKS 2026」での共同開催です！

KOZAROCKS 2026公式サイト <https://kozarocks2026.koza.rocks/>

第一線のメンターによる事業成長支援

各社のフェーズに応じて、事業開発・資金調達・組織構築などの領域で実績を持つメンターをアサインし、メンタリング・アドバイスを実施します。

事務局による事業推進サポート

プロジェクト推進に向けて、事務局メンターが、マーケットインの思想と、プロダクトの検証に関するマイルストーン設計支援～ハンズオン支援を実施します。

(3) 審査方法

説明会・応募書類・面談を通して、プログラム支援対象となるスタートアップ(法人/個人)を募集。有識者で構成された第三者委員会を組成し、エントリー内容と相談窓口でのヒアリング内容をもとに総合審査を行い、合計10者を選定します。

(4) 審査基準

エントリーフォームより入力いただいた内容をもとに、以下の審査基準に従って審査会を行います。

◆沖縄県内スタートアップ企業

ポイント: 沖縄発スタートアップとして、事業の成立性および域外展開の可能性が示されているか。

項目	審査基準
① 課題解決性・ソリューションの有効性	顧客や市場の課題を的確に捉え、それに対するソリューションが妥当かつ実現可能であり、価値提供につながることを示されているか。
② 事業展開の具体性	沖縄県内にとどまらず、国内外への市場展開を見据えた戦略や計画が、具体的かつ実行可能な形で示されているか。
③ 沖縄起点でのスケール可能性	沖縄での取り組みを一過性のものとせず、継続的な事業成長につなげ、他地域や海外市場へ展開できる戦略や可能性が明確に示されているか。

④実行力(チーム・体制・コミットメント)	事業を推進し、本プログラムを通じて成果を創出するための体制やリソースが十分に整備されているか。
----------------------	---

◆全国スタートアップ企業

ポイント: 沖縄を実証・事業展開のフィールドとして活用し、外部から新たな価値をもたらす取り組みであるか。

項目	審査基準
① 沖縄の重点課題への適合性・インパクト	沖縄県の重点課題(観光/ヘルスケア/エネルギー/サーキュラーエコノミー)に対して、提案するソリューションが有効であり、社会的・経済的価値の創出につながるものが具体的に示されているか。
②沖縄における事業実装可能性(ローカルフィット)	沖縄の産業構造や市場環境、制度、地域特性を踏まえ、実証実験および事業化に向けた実現性の高い計画が構築されているか。
③沖縄起点でのスケール可能性	沖縄での取り組みを継続的な事業成長につなげ、他地域や海外市場へ展開する可能性が明確に示されているか。
④ビジネスモデルの革新性・成長性	サービスや技術、ビジネスモデルに独自性があり、継続的に成長していくポテンシャルが示されているか。
⑤実行力(チーム・体制・コミットメント)	計画を実現するための適切なチーム体制と、本プログラムで成果を創出するための強い意欲・コミットメントが備わっているか。

(5)応募方法

以下 エントリーフォームより必要事項を入力し、ご応募ください。

エントリーフォーム <https://forms.gle/RZgP2ErXCQQTTuj98>

※締切: 2026年6月10日(水) 23:59

(6)オンライン説明会

本取組の詳細と、これまでの共創事例を具体的に紹介する説明会を、5月19日(火)に開催します。本取組みに参画を希望・検討されている皆さまのご参加をお待ちしております。

日時: 2026年5月19日(火) 18:00~19:00

オンライン開催 参加費無料

要事前申込: 以下URLよりお申込みください(参加URLをお送りします)。

<https://boostup-okinawa2026.peatix.com>

(7)よくある質問(FAQ)

Question	Answer																
本事業の支援対象となるスタートアップの範囲を教えてください。	本事業では、県内外のスタートアップを支援対象としています。詳細な応募要件については、「応募対象」をご参照ください。																
沖縄県を訪問する必要は、どの程度ありますか？	7月10日のキックオフイベント、12月下旬開催予定のデモデイは参加必須となります。交通費・宿泊費は、プログラム全体で、1社につき最大で10万円の補助を行います																
企業準備中の個人でも参加可能ですか？	可能です。想定・構想している沖縄で実施するビジネスプランや、これまでの個人としての実績を応募フォームにご記載ください。																
参加費はかかりますか？	参加費用は無料です。ただし、サービス構築・PoCに対する費用の補助はございません。																
交通費・宿泊費の補助はありますか？	原則として参加費用は企業または個人の負担とします。ただし、沖縄本島外に所在する企業については、1社あたり交通費および宿泊費の合計で最大10万円を助成します。 a)交通費については、最も経済的な通常の経路及び方法を確認のうえ利用すること。 b)宿泊費については、1泊1万円を上限とします。 c)交通費及び宿泊費については、領収書・請求書・搭乗証明書等の証跡の提出をいただきます。利用方法など、事務局で疑義が生じた場合、助成を行わないことがあります。																
シリーズの違いを詳しく教えていただきたいです。	投資ラウンドに応じたシリーズは下記を参照ください。 各フェーズの境界は明確ではなく、プロダクトの進捗や資金調達額、チームの規模によって前後します。 <table border="1" data-bbox="635 1697 1366 1944"> <thead> <tr> <th>投資ラウンド</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起業前</td> <td>起業に興味を持ち始めた段階</td> </tr> <tr> <td>プレシード</td> <td>ビジネスモデルの具体化や仲間集め</td> </tr> <tr> <td>シード</td> <td>顧客ニーズや課題の特定</td> </tr> <tr> <td>シード～シリーズA</td> <td>MVP（最小機能のプロダクト）開発</td> </tr> <tr> <td>シリーズA～B</td> <td>市場獲得のためのプロダクト改善</td> </tr> <tr> <td>シリーズB～C</td> <td>事業拡大フェーズ</td> </tr> <tr> <td>シリーズC以降、IPO直前</td> <td>IPOやM&Aを見据えた拡大</td> </tr> </tbody> </table>	投資ラウンド	概要	起業前	起業に興味を持ち始めた段階	プレシード	ビジネスモデルの具体化や仲間集め	シード	顧客ニーズや課題の特定	シード～シリーズA	MVP（最小機能のプロダクト）開発	シリーズA～B	市場獲得のためのプロダクト改善	シリーズB～C	事業拡大フェーズ	シリーズC以降、IPO直前	IPOやM&Aを見据えた拡大
投資ラウンド	概要																
起業前	起業に興味を持ち始めた段階																
プレシード	ビジネスモデルの具体化や仲間集め																
シード	顧客ニーズや課題の特定																
シード～シリーズA	MVP（最小機能のプロダクト）開発																
シリーズA～B	市場獲得のためのプロダクト改善																
シリーズB～C	事業拡大フェーズ																
シリーズC以降、IPO直前	IPOやM&Aを見据えた拡大																